

## ごあいさつ

一雨毎に冬到来でいよいよ師走となりました。  
本年も皆様方にはお世話になり有難うございます。

扱て、当事務所では本年も大過なく順調に推移しました。

報告事項としては、先月に熊本の江藤が社会保険労務士試験に合格し、来秋には登録予定です。それ迄に実務をキッチリ出来て皆様のお役に立てればと思います。

その余勢で今月中旬には税理士試験発表で2名が5科目合格予定です。

受験生育成からの5科目合格者7名体制は業界で最強事務所の部類となります。

そして来年は次の段階を実現すべく、又新人の育成と業務拡張が課題となります。

今後5年以内に5科目合格税理士10名と社労士、司法書士、公認会計士等の他士業との合同による総合事務所を目指します。

規模を求めるのではなく、正当な努力をしたものが報われる質と真面目をベースとした職人集団でありたいと思います。

次に世相は衆院解散総選挙です。順当に行けば自民党の大勝でしょう。

平成27年は種々の経済政策で少しでも目先の景気対策をやり、その後平成28年1月よりマイナンバー実施、平成29年4月より消費税10%増税、そして消費税の軽減税率導入はインボイス（税金計算書）とマイナンバー（個人、法人番号制度）をセットとして全国民を管理し易くなります。適正な運用が求められます。

国民生活はまず消費税増税と円安による物価上昇で支出が先行します。

増税は国に入り借金返済、円安分は海外への流出です。輸出産業や海外でそれ以上稼ぎそれが国民一人ひとりに波及する迄は生活するのは大変です。

増税で財政と社会保障が達成できねば新たに収入を増やせない人、社会の流れに適應できない人や一般の年金生活者がまず大変になります。

戦略的には日本の得意分野で勝負するのは当然ですが歪みも生じます。

その他にも国際的にはTPP、中国、疫病、国内では経済格差、原発とエネルギー、中々バラ色とは行きません。

東京オリンピックが何となく遠のきそうな気分です。

我々ができるのは時代の流れに沿って自己の生き様を大切に、将来の目標に向かってコツコツやるしかありません。

今後共皆様方にはお世話になります。

皆様方の期待を大切に、皆様方を向いた仕事を今後も継続できればと思います。

どうぞ来る年も皆様方と共に幸多かれと思います。

平成26年 冬  
税理士法人東京会計グループ  
代表社員 税理士 梶山 春男

## —ごあいさつ—

謹啓

時の経つのが年々早くなっていきますが、秋があったかどうかもわからないうちにもう師走、あと少しで年越しですね。

めっきり寒くなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

これを書いている頃、私はコートもマフラーもまだ着用していませんが、もうさすがに必要なと考えています

事務所は今年も繁忙期を迎え、また税理士試験も発表の頃となり、今年こそ官報合格者をと、期待の季節となりました。

今年は消費税増税もあり、あまり明るいニュースがなかった感じですが、クリスマスイルミネーションは年々綺麗になるようですね。

クリスマスといえば、結婚する際に妻と毎年必ず1個以上飾りを買うように約束させられました。結婚してもう来年で22年になります。最初はクリスマスツリーやリース等を買っていましたが、段々飾る場所もなくなり、最近では小さなものを買ってお茶を濁しています。

因みに今年はツリーに飾るくまモンの人形と、小さな子供が好きな妖怪ウォッチのジバニャンの人形にしました（これは当分使えるなっと思っています）。いつまでも家庭が平穏だといいいのですが。

何やかやと気忙しい季節ですが、特に皆様のお陰をもちまして何とか今年も無事に年を越せそうです。つきましては、冬のご挨拶と日頃のご無沙汰のお詫びに、ささやかなお歳暮の品を送付いたしましたのでご笑納ください。

さて、来年はどんな年になるのでしょうか。消費税の再増税も一旦伸びましたので、本当に景気がよくなるようにと願いつつ、ちょっと調子悪いのは薬のせいではないかと思いつつも、お医者さんからもらった薬は手放せず、忘年会で深酒してしまいそうです。

これから、益々寒さが厳しくなり、インフルエンザの季節となりますので、皆様くれぐれも体調に気をつけてお過ごしいただくとともに、今後ともなお一層のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。

とりあえず、御挨拶かたがたまで。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

謹白

平成26年 師走

税理士法人 東京会計グループ  
税理士 堤 博之

拝啓 時下ますますご清祥のことと存じます。

また、平素はひとかたならぬご厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本日は、日頃のご愛顧へのお礼と致しまして、心ばかりのお歳暮の品をお送りさせていただきます。

10%への消費税アップは先送りされましたが、8%増税後の消費の冷え込みは想像以上だったようです。国の指針によって経済情勢が大きく左右される中、状況を冷静に見極めながら皆様にお力添えできるよう、これからも努力して参ります。今後ともご高配賜りますようよろしくお願い申し上げます。

師走に入り慌しい日々が続きますが、風邪などひかれませぬよう、どうぞご自愛下さい。

謹言

敬具

税理士法人 東京会計グループ  
東京本店 實重 史朗

拝啓

年の瀬もいよいよ押し迫り、何かとご多忙の日々をお過ごしのことと存じます。

平素は格段のご懇情を賜り、厚く御礼申し上げます。

私事ですが、夏に熊本から東京へと転勤してまいりました。東京は熊本に比べて、夏は涼しく冬も暖かい気がします。

暑がりです寒がりの私にとっては、とても過ごしやすいです。

これから冬本番となりますが、体調などを崩されませぬよう、ご自愛下さい。

敬具

税理士法人 東京会計グループ  
東京本店 黒木 航太

お歳暮ご挨拶

謹啓 いよいよ年の瀬も押し迫り、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

毎年の事ですが、税理士業界としては繁忙期に入りました。去年は、水俣事務所が開設し、そちらの応援にも参りました。

今年を振り返って見ると、水俣の他に最近では北海道にもお伺いする機会がありました。

北海道は初めて足を踏む土地でしたので、見るもの全てが新鮮でした。同じ日本でもやはり北と南では違うものだな、と感じました。

しかし、北海道にも九州の方は結構いらっしゃるそうですし、福岡から北海道へ飛行機も飛んでおりました。乗客も多かったです。

まだまだ自分の見識が狭い事や、日本中を飛び回っている方々のエネルギーに刺激を受けた出来事でした。

お歳暮をお送りいたします。皆様の来年の活力の一助となれば幸いです。

謹白

税理士法人 東京会計グループ  
福岡支店  
税理士 坂井 欣典

謹啓

師走の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格段のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年も残すところあとわずかとなりました。

この度は、皆様への感謝の気持ちを表したく、心ばかりではございますが、お歳暮の品をお送りいたしましたので、ご笑納いただければ幸いです。

年末ご多忙の折、皆様には何卒ご自愛の上、幸多き新年を迎えられますよう祈念いたしております。

謹白

税理士法人 東京会計グループ  
福岡支店 磯崎 真紀

初冬の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年も残すところあとわずかになりました。さまざまな所でクリスマスイルミネーションが目を楽しませてくれています。今年はノーベル物理学賞で日本人3人の受賞があり、LEDを日本人が開発したことを知りました。値段も安くなってきているので省エネのためそろそろ電球をLEDに換えようと思います。

年末多忙の折ではございますが、お体にお気をつけて健やかなる新年をお迎えになられますよう、心よりお祈り申し上げます。

税理士法人 東京会計グループ  
福岡支店 井浦 貴子

## ごあいさつ

歳末ご多忙の折、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

水俣支店に赴任して一年が経ちました。私の顔も地域にだいぶ馴染んできたのではないかと思います。「〇〇で見たよ」という言葉も頂くようになり、これはいよいよ気が抜けないと昼食の移動時も顔を引き締めています。

先日、外出先で懐かしい歌を聴きました。竹田の子守唄です。最初のメロディが聞こえたときになんだかとても懐かしい気持ちになりました。その理由を探すために記憶をたどってみると、まだ私が幼い頃、母が私を負りながらよくこの歌を口ずさんでいたような、はっきりしない、とてもぼんやりした思い出が残っていました。

「年に1度、親の顔を見る。もし後、親が30年生きるとしても、後30回しか会えないという事実。親は気づいているのだろうか？」

聞いたことがある方もいらっしゃるかもしれません。JFNのラジオCMです。

私は今年30歳になります。一昨年ぐらいから親元から離れて（とはいえ車で20分ぐらいの距離ですが）暮らしています。しかし相変わらず両親には無愛想なまま。本のあとがきに書いた頃の自分とほとんど何も変わっておらず、素直になれよと心の中のリトル塩地が言っています。

ただ、最近になってひとつ変わったことがあります。

塩地家では2～3ヵ月に一度、父の声かけによって家族全員でご飯を食べることがあるのですが、それが楽しみになってきたのです。それぞれの近況を話しながらご飯を食べる。ときどきマジメな話、ときどき昔話。良い加減なおしゃべりです。

家族が集まる正月。毎日何かと気忙しいですが、この正月のひとときは大切にしたいと思っています。今度は手土産でも持っていこうか、水俣土産で寒漬はどうだろう、それとも何かご馳走しようか、と思いを巡らせています。

正月から通常業務の方もいらっしゃると思いますが、皆さまが無事正月を迎えて、ほんの少しでも心休まる時間があることを願って年末のご挨拶とさせていただきます。本年もお世話になりました。そして来年もよろしくお祈りいたします。

平成26年師走

税理士法人東京会計グループ

水俣支店 税理士 塩地浩平

東京会計に移行して一年がたちました。あっという間の一年でした。

業務に関してですが少くくは上達したかな？でもまだまだ知識が浅いなど、一喜一憂の日々でした。たまに試験などがありました。試験なんて何年ぶりなんだろうと変な汗をかいたり緊張の連続でした。いい刺激になりました。おかげさまで病気もせず健康にすごせました。これからインフルエンザが流行りだす季節になりますが、皆様お体に気をつけて日々お過ごしください。

税理士法人東京会計グループ

水俣支店 藤崎美穂

ごあいさつ

皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

早いもので、年末のご挨拶をさせて頂く時期となりました。年を重ねる度に、時間の経過が早く感じられるということ、身をもって感じている今日この頃です。

2014年も、皆様のご支援により無事に終えることができそうです。心より感謝申し上げます。今年、昨年出版した公益法人の本をきっかけに、様々な方面からセミナーの依頼を受けたり、仕事の依頼があったりと、本当に恵まれた一年になりました。

普段、東京と九州を中心に仕事をしておりますので、その他の地域の方々からのお声かけ、出会いは、驚きとともに今まで以上に仕事に対するやりがいにも繋がりました。

初版本は、自分が納得する内容のものではない箇所もあり、私自身は悔しい思いもしていますので、来年出版予定の2冊目に力をそそぎたいと思っております。

プライベートでは、卒業して20年ぶりに(年齢が・・・)高校の同級生達と集い、地元の祭事の運営を行いました。祭事への参加者は400名、参加者にお祭りを楽しく感じてもらうための運営側は、私を含め同級生が約100名、時間とお金と人が集まれば当然の如く、話がまとまらず揉めたこともありましたが、久しぶりに出会えた同級生達は、祭事という縁をきっかけに、20年前とは違った仲間になりました。20年もたつとあのとき格好良かった○×君が、すっかりおじさんになっていたり、大人しかった△○さんが、華やかマダムになっていたり、私は同級生からどのように思われているのかな、と気になります。

最後に、社内においては上司や先輩、同僚たちの存在を改めて大切に感じた年でもありました。税務・会計の仕事は年ごとに改正があり、業務の幅も広く、税理士1人では完結できないような業務がたくさんあります。出張で移動している間も情報が留まらないような、また、病気などで休業がやむを得ずのときのバックアップ体制も必要です。

仕事は楽しいことよりも難しいことや辛いことの方が多のですが、上司や先輩、仲間と切磋琢磨していくことのすばらしさを感じた一年になりました。

来年も更なる発展、飛躍に向けて、より一層の努力をし、より一層のご支援を賜りますよう、従業員一同、心よりお願い申し上げます。

何よりも、健康第一です。皆様のご健勝とご多幸を願っています。

税理士法人 東京会計グループ

公益法人担当 税理士 米満 まり

寒中お見舞い申し上げます。

つい先日暑中見舞いのご挨拶をしたと思っていたら、もう年末です。以前、「人の一生は円錐形の大きな柱をぐるぐる回りながら上に登って行く様なものだ。幼いときの一回りは時間がかかるが、年を重ねる度に一周が短くなる。」と言う様なことを聞いたことがあります。今、年をとってまさにその通りだと実感しています。あと何周回れるか判りませんが、出来るだけ高くまで行きたいと思っています。

さて、この度心ばかりのものを送らせて頂きます。何卒ご笑納下さい。

税理士法人 東京会計グループ

熊本支店 藤森 龍彦

拝啓 歳末の候、貴社におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

この一年、格別のお引き立てを賜り、衷心よりお礼申し上げます。

つきましては、日頃の感謝の気持ちを込めまして、お歳暮を送らせていただきましたので、お納めいただければと存じます。

今年もあっという間に年末となり、毎年、一年一年が短くなっているような気がします。今年一年を振り返り、良かったこと反省すべき点を来年の糧にしてより一層尽力してまいります。今後共、何卒よろしくお願い申し上げます。

ますます、冷え込みは厳しくなるかと思えます。身体に気を付けて年末年始お過ごし下さい。

敬具

税理士法人東京会計グループ  
熊本支店 村本 道康

今年驚いたことの一つに、肥後銀行と鹿児島銀行の経営統合の発表があります。

それぞれ県トップの優良地銀同士の統合はこれまで例がありません。

曰く、少子高齢化による地域人口減少に備えて経営基盤を強化するための統合だとか。地域人口の減少とは地域経済の縮小をも指しており、それによって預金の流出を招くことが予想されます。

それともう一つ、相続の発生による預金流出も考えられます。

相続人がその地域ではなく、都市部などに住んでいる場合、相続財産を運用するのは違う金融機関等になる可能性が高いですね。

さらに来年から相続税の改正も実施されますので、ますますその傾向は強くなるはずです。

この際、金融機関も取引先の個人や企業があつてこそ成り立っていることをじっくりと考えてもらいたいものですね。

よき歳をお迎え下さい。来年もよろしくお祈りします。

税理士法人東京会計グループ  
熊本支店 金子 亮

いよいよ今年最後の月となりました。今年は暖かい日が多いですね。まだ、数回しかコートの出番はありません。寒がりの私はこれから一気に寒くなることを考えると憂鬱になります。

年の瀬も迫ってまいりました。お忙しいとは思いますが、どうぞお体にお気をつけください。来年もすばらしい年になりますよう願っております。

税理士法人東京会計グループ  
熊本支店 大杉 憲太郎

謹啓

今年も早いもので、一年の締めくくりの時期になりました。  
年々、時が経つのを早く感じるようになってきております。  
つきましては、今年一年の感謝の気持としまして、心ばかりの品をお送りさせていただきます。  
どうかご笑納下さい。  
年末に向けご多忙のことと存じますが、健康にお気をつけてお過ごし下さい。

敬白

税理士法人東京会計グループ  
熊本支店 宮 伸一

2014年も残すところあと僅か。師走らしい忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

20代の頃まではそうでもなかったのに、この頃は年をとりたいのか、以前にも増して1年があつという間な気がします。

今年は私にとってまさに激動の1年でした。30歳を迎え中学・高校時代の大同窓会からスタートした新年。当然話題は、「結婚」、「妊娠」、「出産」、「育児」。第一段階もクリアしていない私にくる次の質問は、「じゃあ、仕事バリバリなんだね。職業は？」と新年早々本当に耳の痛い想いをしました。

社労士試験の受験を始めて丸4年。このままでは合格できないかもと3年目で当時勤めていた会社を退職、アルバイト・親の扶養という肩身の狭い身分で勉強を続けてきました。

特に家族には沢山の心配をかけ、ささいなことで衝突することもしばしばありましたが、父に合格の報告をした際の「天にも昇る気持ちだよ。おめでとう。」という言葉聞いた時、感激で涙がこみ上げそうになったのと同時に勉強を続けてきてよかった！と心から思えました。「継続は力なり」ですね。

さて、来年は羊年。どんな年になるのでしょうか。年賀状に描かれた羊のイラストを見ると、あまりにも可愛らしく、なぜかのんびりしたいような気持ちになってしまいましたが、来年も穏やかな一年になることを祈るばかりです。

これからが冬本番です。みなさま体調を崩されませんようご自愛ください。

税理士法人 東京会計グループ  
熊本支店 江藤 文音



## お歳暮用あいさつ文

東京会計株式会社 TAC熊本校  
学院長 江崎智見

拝啓、初冬の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年は台風の心配をしていたら、幸い大きな被害もなく、順当に秋が訪れてくれたような気がしております。11月半ばを過ぎ、日没も目に見えて速くなり、朝晩の冷え込みも次第にきつくなってきたようです。時節柄、風邪で体調を崩す訓練生の方も増えており、「もらい風邪」をしないように気をつけるこの頃です。

とは言え、季節の変わり目は私の気管支に優しくないようで、「のどの変調」を感じて掛かり付けの病院に行くと、先生が過去のカルテを見ながら「江崎さん。毎年この時期は同じ症状で来診されてますね」と「気管支炎の兆候」を告げられてしまいました。

マスクをして喉を守りながら、早く治ってくれと祈る日々を送っております。

ただ、幸いにして「食欲」は旺盛で、胃袋の元気には感謝しているところです。お酒の美味しさも、更に食欲を掻き立て…体重の増加を案じております。

まだまだ、忘年会も尽きることなく待ち受けており、気管支の苦しみをそっちのけで「次はいつかな」と心待ちしている江崎です。

昨年に引き続き、キャリアコンサルティングのお仕事で、週末土曜日は健軍の「若者サポートステーション」で相談業務に関わり、数多くの若い世代から父親や母親との接点も持つ中、コンサルティングの奥深さや難しさを感じる日々を送っています。

当社で訓練をお受け頂く社会人の皆様にも色々なお悩みがありまして、その部分でも一生懸命支援を差し上げて、少しでも元気と自信を取り戻す事が出来るように努めております。

まだまだ、熊本の労働市場が本当に明るくなったとは言い切れない状況です。当社では、受講頂く皆様へ再就職に向けてしっかりと活動が出来るようにお手伝いをしております。お知り合いで求職活動のお悩みをお持ちの方がおられましたら、当社でもそうした方に向けた「求職者支援訓練」を実施していることなど、お伝え願えれば幸いです。

時候柄、風邪などを引かれませぬよう、ご自愛くださいまして、ますますのご活躍と当社へのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

今年もいよいよ押し詰まってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか？

今年、TAC株式会社と業務提携を結び、熊本校も15年目を迎えることができました。これも偏に皆様のご愛顧の賜物と衷心より感謝致しております。各種試験に合格した方々は、色々な方面でご活躍されており、年末年始や夏期休暇中にふらりと立ち寄られ、近況を伺うのが私の一番の楽しみです。

さて、1月のTAC熊本校では、1月5日（月）合格者祝賀会を皮切りに、各種試験の合格発表を受け、受験経験者のための教室講座を準備しております。

税理士講座「上級コース」、社会保険労務士「上級本科生」、司法書士講座「早稲田合格答練コース」。また、行政書士講座の初学者・受験経験者対象コースが1月9日（金）、公務員講座の警察官・消防官コースが1月19日（月）より開講予定です。お知り合いの方で、ご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

どうぞ良いお年をお迎え下さいますようお願いいたします。

※弊社は、資格の学校TAC業務を始め、会計・税務業務、委託職業訓練業務等、様々な部門がございます。お知り合いの方で、お困りの方がいらっしゃいましたら、ご紹介下さると幸いです。

平成26年12月吉日

税理士法人 東京会計グループ

資格の学校TAC/Wセミナー熊本校

教育事業部長 西村 威